大阪城
2021/5/17(月)
14165号
金港湾西成分会
ごんぬ 6647-4947

今の官僚・政治システムは、1880年代、明治の10年代に長州の伊藤博文を中心にしてつくり上げられてきたものです。前の敗戦の後、敗後少し「民主化」されましたが、根本の根っこは伊藤の構想のままです。菅首相なども、その システムの枠の中で「権力」をうまく使って官僚たちをオドシたり、政治権力斗争に勝ちぬいて来たにすぎません。しかし「軽薄短小」の時代、幕末の黒船に代って目に見えない、ウイルスやマイクロ、ナノ人(10億分の1メートル)の小ささの半導体の存在が、社会と人間を変えてきています。

科学分野において、独創性やオリジナルがないことが日本の欠点だといわれて久しいですが、日本の歴史と経験に足場をすえて、内在しながら、伊藤博文の構想を否定的に超えていくことを、コロナウイルスは「現代の黒船」として問うているように見えます。「国民の生命と財産を守る」とか、軍事とか戦争のイメージで いさましくえらそうにいう政治家たちが、コロナウイルスで生命がなくなっている時は、死んだやつが悪い……長女の母……ぐらいなのは何なんだろうか。

ワクチン狂想曲

大混乱の章の始まり

大阪市のホームページから

ワクチン接種スケジュール早見表

令和3年5月14日時点

年齢	予約開始日のお知らせはがき	接種予約	接種
85歳以上（約12万人）	発送済	5月17日～	5月24日～
80歳～84歳（約11万人）	5月18日発送	5月24日～	5月31日～
75歳～79歳（約13万人）	5月24日発送	5月31日～	6月7日～
64歳～74歳（約35万人）	準備中	準備中	準備中

（注1）令和３年3月31日現在の年齢です
（注2）他の年齢層の方については、順次お知らせします

スケジュールの進行に合わせ ● が点灯します

大阪市のホームページの予約スケジュールをよく見れば細かい年齢制限が設けられているのですが、ここまで確認できている人は少なく マスコミの報道が過熱してるので、各地でワクチンの予約が殺到してどこもパンク状態になっています。
今週からさらに本格的に予約が始まるようで輪をかけた大混乱になりそうです。
「一日も早く」「誰よりも先に」という機運が広がっているので収拾は難しそうです・